

Women Entrepreneurs Nagano (WE-Nagano) が発足。 2024年7月に第1回 WE-Nagano Global Conference 開催

<http://we-nagano.com>

**より良い社会の実現に向けて、すべての「わたし」が
創造的に生きることを応援するプロジェクトとして、WE-Nagano が発足。
第1回となる WE-Nagano Global Conference を2024年7月19-21日に開催。
国内外のスピーカーによるセッションやアートワークなどを開催。**

長野県立大学（理事長：安藤国威）は、第1回となる Women Entrepreneurs Nagano（以下、WE-Nagano） Global Conference を2024年7月19日（金）～21日（日）に開催します。

2018年に開学した長野県立大学は、起業家コースを有するだけでなく、実際に多くの学生起業家を輩出してきました。また2022年4月には、専門職大学院としてソーシャル・イノベーション研究科が設置され、社会人を対象としたソーシャルイノベーターの育成にも力を入れてきています。

これらを背景として、2023年初めから本学では WE-Nagano の準備を進め、2024年3月8日の国際女性デーに合わせての発足と、第1回の Global Conference 開催を発表します。

今回プロジェクト名に「Women（女性）」を入れているのは、今後の長野県、そして日本や世界を変えていく鍵は、女性にこそあるという想いが込められています。これは、特に日本では大きなジェンダー格差が未だに存在しており、そのために女性は男性と比べて相対的に可能性を拓ききれていないという現状からの想いです。

ジェンダーや国籍、年齢、あるいは住む地域に関係なく、すべての人が創造的に生きていくことができれば、より良い社会を創造していけると考えています。

このような想いから、“すべての「わたし」を創造的に生きよう”をキャッチコピーとして、WE-Nagano を発足し、2024年7月19日～21日に第1回 Global Conference を開催することを決定しました。

第1回となる WE-Nagano Global Conference では、“「わたし」が創る、より良い会社・より良い地域・より良い社会”ということをテーマとして、大企業の経営者や地域企業経営者、国内外で活躍するソーシャルイノベーターなどを招聘し、スピーカーによるセッションだけでなく、登壇者や参加者が実際に交流できるような分科会や、アートを活用したワークショップの実施も予定しています。また、7月の Global Conference 以外にもセミナーなどの実施を予定しており、今後随時情報公開をしていきます。

なお、B Academics¹と覚書を締結している日本総合研究所が、B Corp 人材育成の一環として WE-Nagano Global Conference の開催にあたって協力予定となっています。

¹ B Academics は、「良い会社」の国際認証とも呼べる B Corp 認証や、関連することを研究する世界中の教育者、研究者、学

【2024年 第1回 WE-Nagano Global Conference 開催概要】

- 開催日： 2024年7月19日（金）～21日（日）
- 開催場所： 長野県立大学
※1日目は長野市内の別会場を予定。
- 開催概要： 1日目・2日目 トークセッションと分科会
3日目 アートを使ったワークショップ
- 登壇者（予定・順不同）：

	<p>平田はる香さん（長野県在住） わざわざ 創業者</p> <p>2009年長野県東御市の山の上に趣味であった日用品の収集とパンの製造を掛け合わせた店「わざわざ」を一人で開業。2017年に株式会社わざわざ設立。2019年東御市内に2店舗目となる喫茶/ギャラリー/本屋「問 tou」を出店。2020年度で従業員20数名で年商3億3千万円を達成。2023年度に3,4店舗目となるコンビニ型店舗「わざマート」、体験型施設「よき生活研究所」を同市内に出店。また初の著作「山のパン屋に人が集まるわけ」がサイボウズ式ブックスより出版された。2023年7月長野県企業として初めてB Corpを取得。</p>
	<p>鳥居希さん（長野県在住） 株式会社バリューブックス 取締役/B Market Builder Japan 共同代表</p> <p>2015年、古本の買取・販売を行う株式会社バリューブックス（長野県上田市）入社。現在は同社にて、グローバルエコノミーを全ての人、コミュニティ、地球のためのものへと変えていくB Corporation™の認証取得に向けて取り組む。自社の認証取得プロセスと並行して、B Corpムーブメントの一助となるべく『B Corpハンドブック よいビジネスの計測・実践・改善』を黒鳥社との共同プロジェクトによるコミュニティで翻訳。2022年6月、バリューブックス・パブリッシング第一弾の書籍として出版。</p>
	<p>Fariza Abidovaさん（ウズベキスタン出身・日本在住） Trusted 共同創業者 CEO</p> <p>グローバルなビジネスコラボレーションを促進し、イノベーションを加速させることに情熱を注ぐ連続起業家。2010年にグローバルな人材育成株式会社 SOPHYS を設立し、3000人の日本人エグゼクティブとシニアマネジャーを育成。2016年には2つ目の会社である Trusted 社を立ち上げ、大企業とスタートアップの国境や業界を超えたコラボレーションによるイノベーションを支援している。東京都の女性向けアクセラレーションプログラムのメンター、J-wave ラジオ、ABEMA TV のコメンテーター、日経産業新聞のコラムニスト、神戸大学講師としても活躍。</p>

※上記に加えて、世界を代表する社会起業家であるインドネシア在住の Helianti Hilman さん（Javara Indonesia Founder & Executive Chairperson）も参加を予定している。その他、グローバル企業のリーダーや長野県内の企業経営者、国内外で活躍するソーシャルイノベーターなど登壇者調整中、随時 HP にて発表。



【WE-Nagano への想い：メッセージ】

「わたし」を生きよう。

社会からの期待や理想に、自分を当てはめようとしたり、
誰かの想いを優先して、自分のことを後回しにしてしまったり。

自分の中の私とつながり、違いを恐れず、自分の可能性を拓くこと。
私とつながる地域、ビジネス、グローバル社会について考えること。
地球や、人間以外の生き物たちの声にも、耳を傾けてみること。

「わたし」たちの、より良い未来を創造しよう。

いつもと違う一歩を踏み出す時は、不安や恐怖があるかもしれない。
より良い社会や未来をつくっていくための、新たな一歩を踏み出す勇気や希望。
そして、不安や恐怖を超えていける仲間を得ること。

より良い社会に向けて、すべての「わたし」が創造的に生きることを
WE-Nagano は応援します。

【WE-Nagano 発足にあたって】

私は、この10年ほど「女性起業家」の支援に関わる実務活動や研究を行ってきました。

その中で、ジェンダーに囚われずに、より良い社会を生み出したり、生み出そうとする起業家たちを応援したいということ、更に強く思うようになりました。また、社会文化規範などが障壁となり、可能性を拓ききれていない人（その多くが女性）にたくさん出会ってきました。

可能性を拓ききれていないという意味では、日本の地方地域も同じで、目には見えないリソースが多く存在してはいるものの、その可能性が活かされず、イノベーションという意味では、比較的取り残されている感じもあるのが事実です。

「日本の未来を創るイノベーションは、地方地域と女性から」という安藤理事長の言葉は、まさにこれまでの社会システムでは、その可能性を活かしきれていなかった対象に目を向け、そこからのイノベーション創発への期待でもありと考えています。

WE-Nagano は、「すべての「わたし」を創造的に生きよう」というコピーを掲げました。様々な制約や障壁によって、自らの可能性を拓ききれていない現状から、一歩踏み出していくことを、このプロジェクトで応援するだけでなく、地域に根ざしながら、グローバルな視点を持ち、繋がれる場としてWE-Nagano を育てていければと思っています。

(WE-Nagano 事務局リード・長野県立大学大学院教員 渡邊さやか)

<WE-Nagano について>

Women Entrepreneurs Nagano (WE-Nagano) は、地域に根ざしながら、グローバルな視点を持ち、より良い社会や未来をつかっていくために、議論や交流を行っていくプロジェクトです。

2023年1月頃から有志で準備を進め、この度2024年3月8日の国際女性デーにプロジェクトの発足をお知らせできることとなりました。

事務局は、長野県立大学・大学院の教員や学生が務めており、今後は他組織と連携もしながら、年齢やジェンダーや国籍を超えて、幅広い参加者の皆さんが集い、共に考え、交流してもらえる機会になればと願って準備をしています。

HP : <https://we-nagano.com/>



公立大学法人長野県立大学 学務課
入試・広報室
(課長) 松本 典浩 (担当) 鎌形 有紘
電話 026-462-1430
FAX 026-217-5037
E-mail koho@u-nagano.ac.jp